

貸付実情調査書

この調査は、貸付規程第10条に基づき、実情を調査し、貸付資金の状況を考慮したうえ、貸付けの決定を行うため、また、近年増加している貸付保険事故の発生を未然に防止するために記入していただくものです。

なお、記入していただきました個人情報については、貸付事業の目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

以下、どちらかに○

1. 申込金額は、貸付事由ごとの使途目的に相違ありませんか？

はい ・ いいえ

2. 他からの借り入れ状況
文部科学省共済組合以外からの借入金の有無

有 ・ 無

・ 有の場合
住宅に係る貸付における月々返済額（利息含む）

_____円 _____円
(基準：申込日現在) (ボーナス払)

住宅以外の貸付(カードローンを含む)における月々返済額
(利息含む)

_____円 _____円
(基準：申込日現在) (ボーナス払)

3. 弁済能力の確認

今回の申込みを含めたすべての借り入れに対する月々の返済金は、自己の弁済能力*を超えたものとなっていませんか？

*他の全ての借入を含む年間返済金額は総年収の35%以内かつ月額返済金額は月収の20%が目安

超えている ・ 超えていない

・ 超えている場合、今後の弁済計画
(具体的な弁済金額や弁済期間について記入してください。)

4. 貸付申込時点で、破産等（民事再生など）の申立てについて弁護士又は司法書士に手続きを委任していませんか？

※自らが申し立てた場合及び今後予定している場合を含む 委任している ・ していない

5. 過去に、自己破産、個人再生または民事再生の手続きを行ない、免責が確定したことはありますか？

ある ・ ない

・ あるを選択した方のみ、該当する債務整理の方法をチェックし、年月をご記入ください。

自己破産
 個人再生
 民事再生 } 免責確定年月： _____年 _____月

申立て _____

令和 _____年 _____月 _____日

組合員氏名 _____